

学力の向上と生活力の充実を目指して ～本年度、全国学力・学習状況調査の結果から～

保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校教育についてご理解・ご支援をいただきありがとうございます。

本年度4月に行われた全国学力・学習状況調査の結果と概要についてお知らせします。子ども達一人ひとりに落ち着いた学校生活を送らせると共に、学力保障の実現に向けて今後も継続して指導をしていきます。この資料を通して、保護者と学校がより良く連携して子ども達の学力の定着・向上につなげていけることを願っています。

1 全国学力・学習状況調査について

- ◇調査日 4月17日（木）
- ◇調査学年と内容 6年生（国語、算数、理科 及び 質問紙オンライン調査）

2. 国語科・算数科・理科の結果

○成果

- ・国語科・算数科ともに、学校正答率は全国平均と同程度、理科は全国平均よりも高い結果となりました。
- ・どの教科も無回答の児童はほとんどおらず、何かしら解答しようとする前向きな姿勢がみられました。
- ・国語科では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」の正答率が、全国平均より高い傾向にありました。学年別漢字配当表に示されている漢字を、文の中で正しく使う力が身についています。
- ・算数科では、「図形」の正答率が、全国平均より高い傾向にありました。平行四辺形の決まりや、作図のしかたが身についています。
- ・理科では、すべての領域において、正答率が全国平均より高い傾向にありました。基礎知識の定着が図れています。

●課題

- ・国語科では、「書くこと」の領域において、「条件作文」に課題があることがわかりました。2つの条件のうち、どちらかの条件しか書けていない児童が多くみられました。
- ・算数科では、「データの活用」の正答率が低い傾向がみられました。
これは、自分の求めたい情報を得るために、適切なグラフを選ぶ力や、立式するために必要な情報が何かを考える力が弱いためだと考えられます。

3. 質問紙調査より

○成果

- ・全体的に、自己肯定感が高いことを示す回答が多くみられました。
- ・すべての児童が、「学校に行くのは楽しい」と回答していました。
- ・すべての児童が、「地域や社会をより良くするために何かしてみたい」と思っていることがわかりました。
- ・すべての児童が、「国語や算数の学習がわかる」と回答しており、「国語や算数は将来役に立つ」と考えていることがわかりました。

●課題

- ・土日の学習について、半数以上が「全くしない」または「1時間以内」と回答していました。また、1日あたりの読書の時間は、半数以上が「10分以下および全くしない」と回答しており、土日の家庭学習や読書の習慣があまりないことがわかりました。
- ・算数科の学習において、分からない問題や難しい問題に出会った時に、工夫して考えることなくあきらめてしまっている傾向があることがわかりました。

4. 今後の取り組み

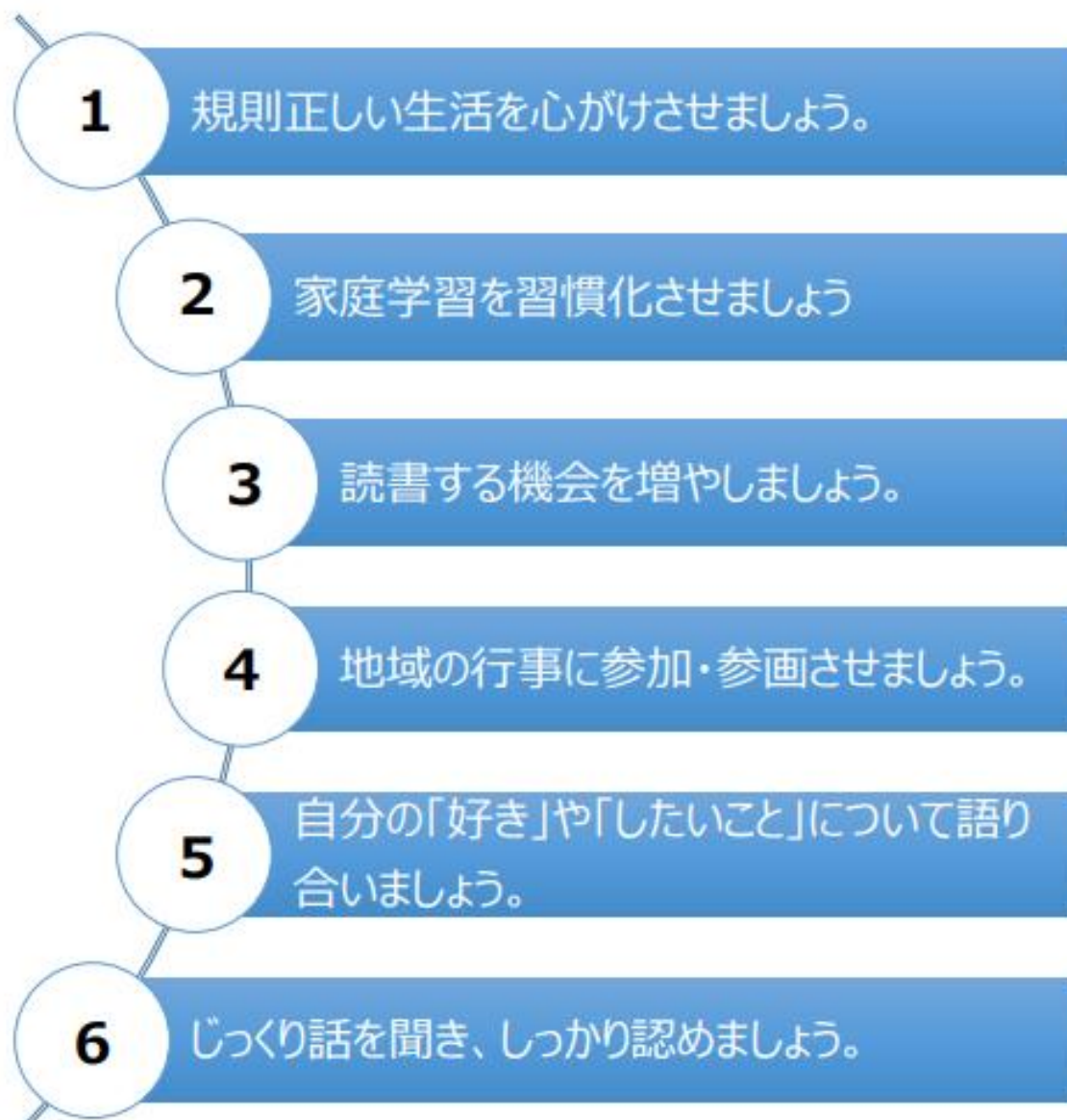
学校でしていくこと

- ・基礎学力をしっかりと定着させていくために、がんばりタイムや学期末の漢字・計算検定を実施します。また、年度末等を活用して、学年の復習や下学年からの学び直しの時間も設けていきます。
- ・「書くこと」の力を今後も伸ばすために、自分の考えを相手に伝わりやすく書くことを各教科で継続し、授業の中でキーワードや条件を満たして書くことも取り入れます。
- ・読書の習慣をつけるため、毎月23日の「家庭読書の日」の取り組みや、学校図書館充実のための取り組みを継続していきます。

ご家庭で協力してもらいたいこと

- ・メディアの使用時間のルールを各家庭で確認し、睡眠時間をしっかり確保しましょう。
- ・お子さんの家庭学習へ積極的に関わり、学習習慣を身につけさせましょう。

こどもたちの「生きる力」を育むために、 家庭・地域・学校で取り組みたい6つのポイント



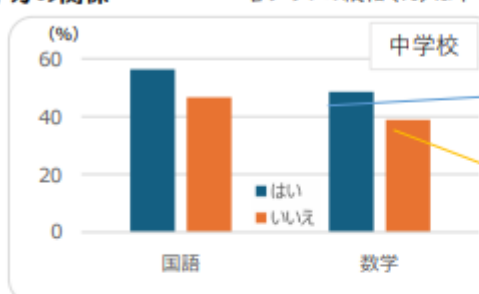
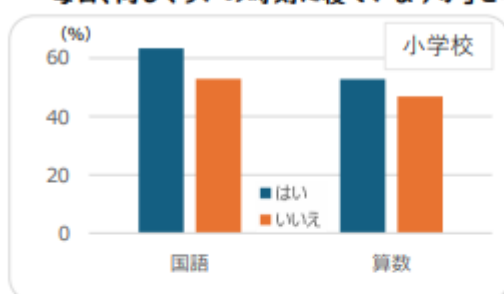
「生きる力」とは、「知・徳・体のバランスがとれた力」です。変化の激しいこれからの社会を生きるために、確かな学力、豊かな人間性、健康・体力の「知・徳・体」をバランスよく育てることが大切です。（文部科学省より）



①規則正しい生活を心がけましょう。

「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」と学力の関係

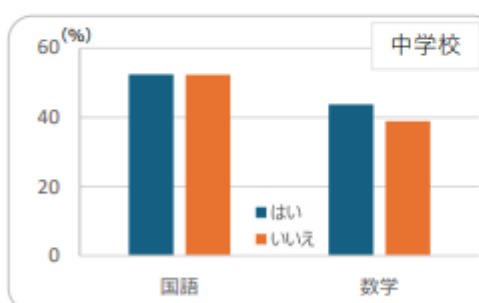
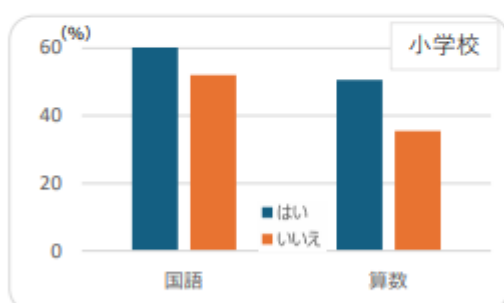
各グラフの縦軸(%)は平均正答率の割合



青色は、毎日、同じ時刻に寝ている児童生徒

オレンジ色は、毎日、同じ時刻に寝ていない児童生徒

「朝食を毎日食べていますか」と学力の関係

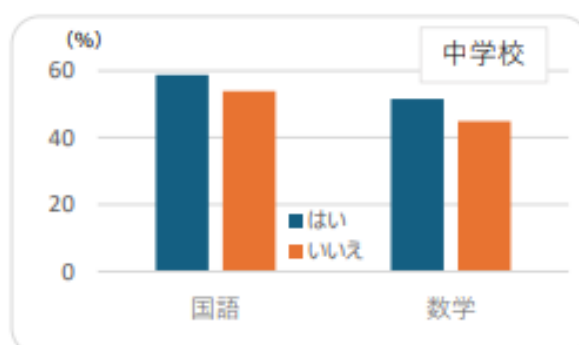
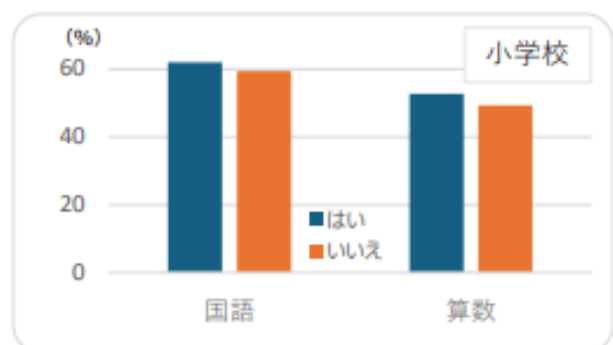


睡眠や食事を、ほぼ毎日同じリズムで生活することで、学力向上にも好影響がみられます。規則正しい生活習慣を身につけさせましょう。また、朝には太陽の光を浴び、1日の活動リズムを整えましょう。



②家庭学習を習慣化させましょう。

「学校が休みの日に、1日1時間以上勉強していますか」と学力の関係

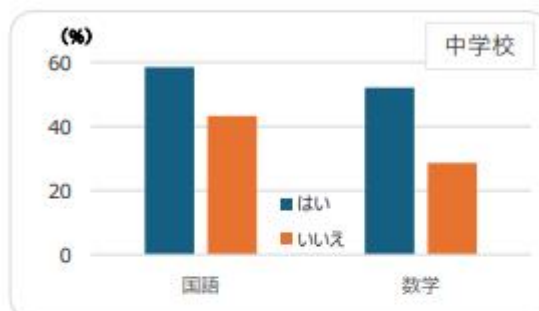
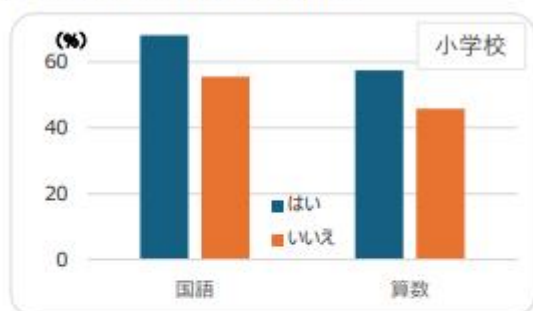


土曜日や日曜日など学校が休みの日にも、学習する習慣が身につけていることで、学力にも好影響がみられます。宿題があるから勉強するのではなく、毎日、自分で考えて計画的に勉強する習慣を身につけさせましょう。

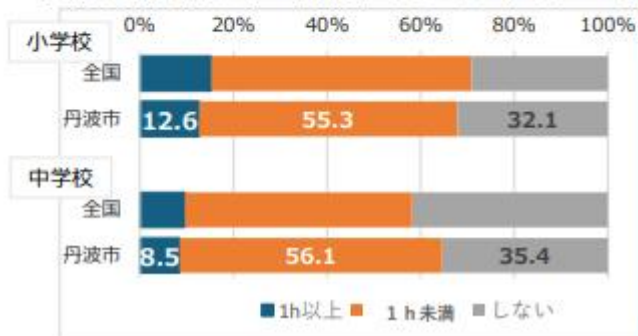


③読書する機会を増やしましょう。

「読書は好きですか」と学力の関係



「学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか」



読書の好き嫌いと言力には関係が見られます。

学校では、朝読書やすき間読書に取り組んでいますが、進んで読書をする習慣を身につけさせたいものです。

学校にも家にも読みたい本がある環境づくりに取り組んでみましょう。



丹波市教育委員会